

## 7 数値目標の設定及び評価方法

### 7.1 目標値の設定

目標値については、既存の上位・関連計画との整合を図るため、既存計画で設定された指標を参考にします。本計画の特性上、事業・計画の実施効果の発現までに長期間を要することが想定されるため、目標設定年度を既存計画と同じ時期とする短期目標と、20年後を見据えた長期目標を設定します。

#### 7.1.1 都市機能誘導に関する目標

都市機能誘導区域の都市機能を維持・集積することで、持続可能な都市構造の構築を目標とします。

##### 【短期目標】

指標	基準値(2016年度)	目標値(2022年度)
中心市街地におけるクリエイティブ産業従業者の増加数(累計)	999人	2,550人

※中心市街地において、クリエイティブ産業〔デザイン、広告、ソフトウェア開発、コンピュータ・サービス、芸術など知的財産権を有する産業〕に従事する従業者の増加数（宮崎市まちなか活性化推進計画より引用）

##### 【長期目標】

指標	基準値(2019年度)	目標値(2040年度)
誘導施設が充足している (都市機能誘導区域)	10/21拠点	12/21拠点

※都市機能誘導区域21拠点の内、日常生活に必要な誘導施設「行政機能」「商業機能（スーパーマーケット等）」「金融機能」「教育文化機能」が揃っている拠点数

#### 7.1.2 公共交通に関する目標

拠点内及び拠点間を結ぶ公共交通ネットワークのサービス水準の維持・向上を目標とします。

※「公共交通に関する目標」は、宮崎市地域公共交通網形成計画の目標値との整合を図ります。

##### 【短期目標】

指標	基準値(2017年度)	目標値(2024年度)
公共交通利用者数		
・路線バス	3,744,482人/年	3,744,500人/年以上
・鉄道	11,662人/日	11,700人/日以上

※路線バス及び鉄道の乗降客数（宮崎市地域公共交通網形成計画より引用）

### 【長期目標】

指標	基準値(2018年度)	目標値(2040年度)
経常収支率(路線バス) (※1)	92%	100%
「公共交通の利便性が確保されている」と思う人の割合 (※2)	22.6%	50%程度

(※1) 経常収支率は、経常収入/経常経費で算出するもので、100%未満になると赤字を意味する。(基準値は宮崎市地域公共交通網形成計画より引用)

(※2) 平成30年度市民意識調査の結果による現況値22.6%に対し、今後検討される総合的な公共交通ネットワークの連携強化に資する公共交通の充実、利便性向上施策を踏まえ、長期的な観点から50%程度の市民の満足が得られることを目標とした。

## 7.1.3 居住誘導に関する目標

居住誘導区域における空き家等の既存ストック活用や移住・定住の促進により、本市の人口減少の抑制を目標とします。

### 【短期目標】

指標	基準値(2017年度)	目標値(2022年度)
中心市街地における夜間人口	9,107人	9,700人

※中心市街地はシンボルロード「橋通り」と「高千穂通り」を骨格として、東は「老松通線」、南は大淀川、西は「黒迫通線」、北は「中津瀬通線」に囲まれた、南北約 1.5km、東西約 1.3km、面積 162ha の区域 (宮崎市まちなか活性化推進計画より引用)

※夜間人口 (現住人口) は、5年ごとに行われる国勢調査の結果を基礎として、住民基本台帳法の規定に基づき、毎月届け出のあった出生、死亡、転出、転入等の数の集計により推計している現住人口 (宮崎市まちなか活性化推進計画より引用)

### 【長期目標】

指標	基準値(2015年度)	目標値(2040年度)
居住誘導区域内の人口密度	51.6人/ha	49.0人/ha

※将来推計人口では2040 (令和22) 年度には市全体で46,237人減少し、居住誘導区域内人口密度は45.7人/haに低下するおそれがあるが、一定の人口密度を維持する。

## 長期目標の目標値の考え方

将来推計人口において、2040（令和22）年までに354,901人まで減少するとされている総人口ですが、第五次宮崎市総合計画の将来推計人口モデルでは、合計特殊出生率の上昇や若年層の転出抑制を条件に371,739人と設定しています。その差16,838人を本計画の実施により、居住誘導区域へ誘導した際の誘導区域内人口密度を目標値として考えます。

よって、2040（令和22）年時点の居住誘導区域内人口232,497人に16,838人を加えた、249,335人を2040（令和22）年の居住誘導区域内人口とし、その人口密度49.0人/haを目標値として設定します。

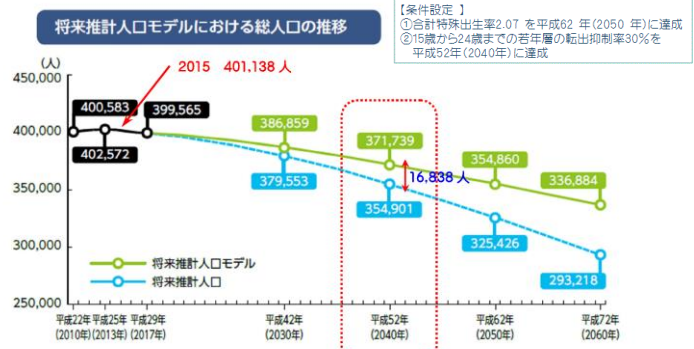


図 7.1 第五次宮崎市総合計画の人口推計

表 7.1 居住誘導区域の人口・人口密度

	2015 居住誘導区域内人口 居住誘導区域内人口密度	2040 居住誘導区域内人口 居住誘導区域内人口密度
居住誘導しない場合 (立地適正化計画無し)	262,798人 51.6人/ha	232,497人 45.7人/ha
居住誘導する場合 (立地適正化計画策定)	262,798人 51.6人/ha	249,335人 49.0人/ha

## 7.2 目標値の評価・見直しの方針

本計画に記載された施策・事業の取り組み状況については、概ね5年ごとに取り組み状況の評価し、立地適正化計画の進捗状況について検討を行います。

また、これらの結果や社会情勢、総合計画等の各種計画の動向を踏まえ、必要に応じて見直しを検討します。

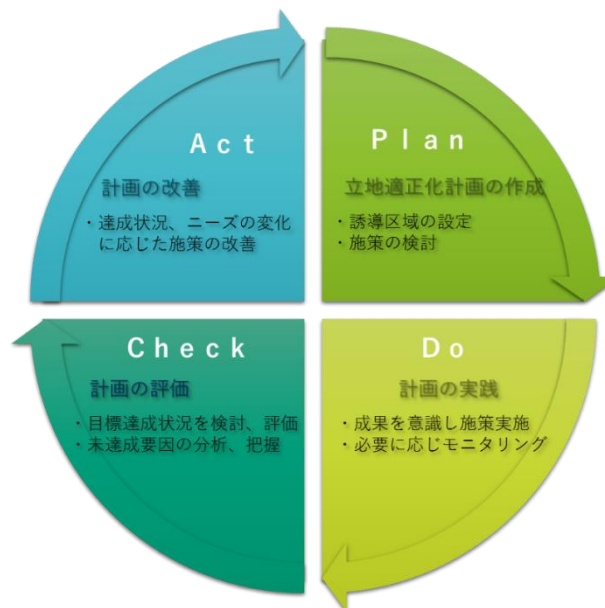


図 7.2 PDCA サイクル